

4 農村地域の保全と基盤整備

【取り組みの方向】

- 市町村の「地域計画」の策定を支援し、担い手への農地の継承を促進するとともに、農地集積を推進します。
- 荒廃農地の発生防止と再生・活用に向けた取り組みを支援します。
- 果樹産地等の競争力強化に向けた基盤整備を推進します。
- 担い手への農地の集積・集約化を促進するための基盤整備等を推進します。
- 農村地域の活性化を図るため、県内各地の風習や食文化などの地域資源を活用し、都市住民との交流につながる農泊の取り組みを支援するとともに、障害者の農業分野での就労機会を確保する農福連携を推進します。
- 洪水や土砂崩れの防止、自然や生物の保護、美しい景観など農村地域の有する多面的機能の保全活動を支援します。
- 本県特有の農村景観や豊かな生態系等を保全するため、自然環境に配慮した農業生産基盤の整備や農村生活環境基盤の整備を推進します。
- 野生鳥獣等による被害を軽減するため、関係機関と連携し効果的な対策を推進します。
- 峡東地域の果樹農業システムを保全するとともに、世界農業遺産認定の効果を生かし、地域の活性化を図ります。

【主な施策】

(1) 担い手への農地の継承と集積・集約化の推進

農地の受け手を幅広く確保し農地集積を進めるため、ファシリテーター派遣等により「地域計画」の策定を支援します。また、地域計画を踏まえた担い手への農地の継承と集積を加速するため、農地の貸借を円滑にする貸し手と借り手情報のデータベース化やマッチングを支援します。

さらに、荒廃農地の発生を防止するため、基盤整備の推進や関係機関との情報共有、農地中間管理機構等が行う農地賃借を促進します。併せて、農業委員会が行う荒廃農地所有者への意向確認や農地中間管理機構等が行う荒廃農地の再生、農業用水利施設等の簡易な基盤整備等により、荒廃農地の解消を支援します。

加えて、荒廃農地の発生防止と活用を図るため、多面的機能の保全や中山間地域の農地等を維持・管理するための共同活動等を支援します。

《数値目標等》

成果指標	現況値 (R4)	目標値 (R8)
農地集積率	47%	55%
荒廃農地解消面積（累計）	3,068ha	3,900ha



① 地域計画の策定による担い手への農地の継承と集積等の推進

- 将来の地域農業や農地利用の在り方を明確にする「地域計画」の策定を支援し、農地の受け手を幅広く確保するとともに農地集積を推進します。
- 地域計画の策定を円滑に進めるため、市町村や農業委員会への助成や地域の話し合いへのファシリテーター派遣等を行います。
- 市町村や地域に対して地域の実情にあった基盤整備モデルを提案するとともに、機構集積協力金を活用し、担い手への農地集積が着実に進むよう支援します。
- 地域計画等を踏まえた担い手への農地の継承と集積を加速するため、農地中間管理機構を活用した農地貸借の促進に向け、農業委員会が行う貸し手と借り手情報のデータベース化やマッチングを支援します。

具体的な施策・事業	担い手・農地対策課 耕地課			
	工程表（年度別事業計画）			
	R5	R6	R7	R8
○地域計画の策定・実現に向けた支援	▶			
支援				
○農地中間管理機構を活用した農地貸借に向けた情報のデータベース化、マッチングへの支援	▶			
支援				

② 荒廃農地の発生防止と再生・活用の推進

- 荒廃農地の発生防止に向け、市町村、農業委員会等の関係機関と連携し、農地の賃借等に関する情報共有と農地中間管理機構等が行う農地貸借を促進するとともに、基盤整備を推進します。
- 荒廃農地の解消に向け、農業委員会が行う荒廃農地所有者への意向確認等を支援するとともに、農地中間管理機構等が行う荒廃農地の再生や農業用水利施設等の簡易な基盤整備を支援します。
- 農業・農村の多面的機能の保全や中山間地域の農地等を維持・管理するための共同活動等を支援します。

		担い手・農地対策課 農村振興課、耕地課			
		工程表（年度別事業計画）			
具体的な施策・事業		R5	R6	R7	R8
<ul style="list-style-type: none"> ○荒廃農地の発生防止に向けた農地の賃借等に関する情報共有 ○農地中間管理機構等が行う農地貸借の促進 ○荒廃農地の発生防止に向けた基盤整備の実施 ○荒廃農地の解消に向けた農業委員会の活動への支援 ○荒廃農地の再生・活用に向けた基盤整備への支援 ○多面的機能の保全のための共同活動等への支援 ○中山間地域の農地等の維持・管理活動等への支援 		▶			
	実施				
	促進				
	実施				
	支援				
	支援				
	支援				

(2) 産地の競争力強化に向けた基盤整備の推進

果樹産地等の競争力の強化を図るため、農作業の省力化や効率化に資する基盤整備を推進します。

また、新規就農者への生産条件の良い農地の提供や多様な担い手への農地の集積・集約化を図るため、ほ場や農道等の基盤整備や参入企業への施設整備等を支援します。

《数値目標等》

成 果 指 標	現 況 値 (R4)	➔	目 標 値 (R8)
果樹産地等における基盤整備面積 (累計)	4,702ha		5,100ha

① 果樹産地等の競争力強化に向けた基盤整備の推進



- 農作業の省力化や効率化に資する基盤整備を推進します。
- 果樹産地の基盤整備に伴う果樹の伐採や大苗育苗など、営農経費に対する農家の負担軽減を図ります。

	耕地課 担い手・農地対策課			
具体的な施策・事業	工程表（年度別事業計画）			
	R5	R6	R7	R8
	実施			
○果樹産地等の競争力強化に向けた基盤整備	➔			
支援				
○果樹産地の基盤整備に伴う営農経費に対する支援	➔			

② 担い手への農地の集積・集約化に資する基盤整備の推進

- 生産条件の良い農地の提供など「地域計画」に沿ったきめ細かな基盤整備を推進します。
- 基盤整備の実施に伴う農家負担の軽減を図ります。
- ほ場や農道等の基盤整備や施設整備等を支援し、企業の農業参入を促進します。

	担い手・農地対策課 果樹・6次産業振興課 耕地課			
具体的な施策・事業	工程表（年度別事業計画）			
	R5	R6	R7	R8
	実施			
○担い手への農地の集積・集約化に資する基盤整備	➔			

○基盤整備に伴う農家負担に対する支援				
	支援			
○企業の農業参入を促進するための基盤整備や施設整備等への支援				
	支援			

(3) 農村地域の保全・活性化

農村地域の活性化を図るため、都市住民との交流の拡大に向けた農業体験メニューの多様化を図り、魅力ある農泊プログラムの開発を支援するとともに、県内地域の農泊の取り組みをPRします。

また、障害者の農業分野での就労機会を確保する農福連携を推進します。

さらに、農業・農村の多面的機能の保全や中山間地域の農地等を維持・管理するため、地域の共同組織による保全活動等の支援や、多面的機能の保全に向けた啓発活動を実施します。

加えて、本県特有の農村景観と生態系を保全するため、自然環境に配慮した農業生産基盤等の整備を推進します。

併せて、野生鳥獣による農作物被害を軽減するため、市町村と連携し、地域ぐるみで行う被害防止活動や捕獲活動を支援するとともに、侵入防止施設の整備を推進します。

また、カワウやサギ類の食害対策技術や外来魚の駆除技術などを開発・普及するとともに、漁業協同組合が実施する被害軽減対策の取り組みを支援します。

さらに、世界農業遺産に認定された「峡東地域の扇状地に適応した果樹農業システム」を将来へ継承していくため、関係市等と連携して果樹農業システムの保全と活用に取り組みます。

《数値目標等》

成果指標	現況値 (R4)	目標値 (R8)
県内農泊の宿泊者数 (年間)	10,048 人	13,440 人
多面的機能の保全管理に取り組む面積	7,508ha	7,600ha
獣害防止柵の整備による農業被害防止面積 (累計)	4,882ha	5,280ha
野生鳥獣による農作物被害金額 (年間)	140 百万円	123 百万円

① 都市と農村を結ぶ農泊プログラムの推進

- 4パーミル・イニシアチブやアニマルウェルフェア、地域の保全活動など農業体験メニューの多様化を図り、農泊の高付加価値化につながるプログラムの開発を支援するとともに、観光商談会等において農泊の取り組みをPRします。
- 農泊に取り組んでいる団体相互のネットワーク化を進め、セミナーの開催や情報交換会を通じて、農泊の充実を図ります。

		農村振興課			
具体的な施策・事業		工程表（年度別事業計画）			
		R5	R6	R7	R8
○高付加価値化につながる農泊プログラムの開発と観光商談会等でのPR		▶			
	支援・実施				
○農泊取り組み地区のネットワーク化とセミナーの開催等による連携支援		▶			
	支援				

② 農福連携の推進

- 障害者の農業分野での就労機会を確保するため、農家等と福祉施設のマッチングや福祉施設への農作業の技術的支援を行います。
- 商品開発に向けたアドバイザー派遣等により、農福連携商品のブランド化を支援します。

		農村振興課			
具体的な施策・事業		工程表（年度別事業計画）			
		R5	R6	R7	R8
○農家等と福祉施設のマッチング		▶			
	実施				
○福祉施設への農作業の技術的支援		▶			
	支援				
○農福連携商品のブランド化支援		▶			
	支援				

③ 農業・農村地域の多面的機能の保全と活用

- 地域の共同組織が行う農業用水路等の保全活動を支援するとともに、多様な人材が確保できるよう都市農村交流を通じて都市住民に地域活動への参画を促します。
- 営農条件が不利な中山間地域において継続して営農ができるよう、集落を単位とする農地等の維持・管理活動や中山間地域の活性化に取り組む組織等の活動を支援します。
- 多面的機能支払交付金等の事務の負担軽減を図るため、事務の外部委託や効率化に向けて支援します。
- 保全活動に多様な人材が参画するよう、農村地域が有する多面的機能について啓発活動を実施します。





		農村振興課 耕地課			
具体的な施策・事業		工程表（年度別事業計画）			
		R5	R6	R7	R8
○多面的機能の保全のための共同活動等への支援 ○中山間地域の農地等の維持・管理活動等への支援 ○事務の外部委託や効率化に向けた支援 ○農村地域が有する多面的機能についての啓発		▶			
	支援				
	支援				
	支援				
	実施				

④ 農村地域の環境保全に向けた基盤整備の推進

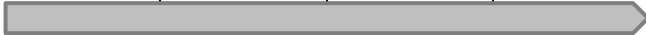

- 果樹園や水田等が織りなす本県特有の農村景観や豊かな生態系等の保全に資するため、自然環境に配慮した農業生産基盤の整備や、集落排水施設など農村地域における農村生活環境基盤の整備を推進します。

		耕地課			
具体的な施策・事業		工程表（年度別事業計画）			
		R5	R6	R7	R8
○自然環境に配慮した農業生産基盤の整備 ○農村生活環境基盤の整備		▶			
	実施				
	実施				

⑤ 野生鳥獣等による農水産物の被害軽減対策の推進

<p>○市町村の「鳥獣被害防止計画」を踏まえ、地域ぐるみで行う被害防止活動や捕獲活動を支援するとともに、計画的な侵入防止施設の整備を推進します。</p> <p>○カワウやサギ類の食害対策技術等を開発・普及するとともに、漁業協同組合が行う被害軽減対策の取り組みを支援します。</p> <p>○外来魚による放流稚魚等の食害の軽減を図るため、効率的な駆除技術の開発に取り組むとともに、漁業協同組合が行う駆除の取り組みを支援します。</p>					
		農業技術課 食糧花き水産課 耕地課			
具体的な施策・事業		工程表（年度別事業計画）			
		R5	R6	R7	R8
○地域ぐるみの鳥獣被害防止対策への支援					
		支援			
○電気柵等の侵入防止施設の整備					
		実施			
○カワウやサギ類の食害対策技術等の開発・普及と被害軽減対策等への支援					
		開発・支援			
○外来魚の効率的な駆除技術の開発と駆除の取り組みへの支援					
		開発・支援			

⑥ 世界農業遺産の保全・活用

<p>○世界農業遺産に認定された「峡東地域の扇状地に適応した果樹農業システム」を将来に継承していくため、峡東3市及び関係団体と連携し、ぶどう棚設置技術の伝承などの保全活動や観光と連携した活用などの取り組みを支援します。</p>					
		農政総務課			
具体的な施策・事業		工程表（年度別事業計画）			
		R5	R6	R7	R8
○世界農業遺産の保全に向けた取り組みへの支援					
		支援			
○世界農業遺産の活用に向けた取り組みへの支援					
		支援			